

別表第1

水道施設の技術的基準を定める省令第1条第16号に規定する別表第1

(平成26厚労令15・全部改正、令和2厚労令38・一部改正)

評価項目	評価基準
カドミウム及びその化合物	カドミウムの量に関して、0.0003mg/L以下であること。
水銀及びその化合物	水銀の量に関して、0.00005mg/L以下であること。
セレン及びその化合物	セレンの量に関して、0.001mg/L以下であること。
鉛及びその化合物	鉛の量に関して、0.001mg/L以下であること。
ヒ素及びその化合物	ヒ素の量に関して、0.001mg/L以下であること。
六価クロム化合物	六価クロムの量に関して、0.002mg/L以下であること。
亜硝酸態窒素	0.004mg/L以下であること。
シアン化物イオン及び塩化シアン	シアンの量に関して、0.001mg/L以下であること。
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1.0mg/L以下であること。
ホウ素及びその化合物	ホウ素の量に関して、0.1mg/L以下であること。
四塩化炭素	0.0002mg/L以下であること。
1,4-ジオキサン	0.005mg/L以下であること。
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004mg/L以下であること。
ジクロロメタン	0.002mg/L以下であること。
テトラクロロエチレン	0.001mg/L以下であること。
トリクロロエチレン	0.001mg/L以下であること。
ベンゼン	0.001mg/L以下であること。
塩素酸	0.4mg/L以下であること。
臭素酸	0.005mg/L以下であること。
亜鉛及びその化合物	亜鉛の量に関して、0.1mg/L以下であること。
鉄及びその化合物	鉄の量に関して、0.03mg/L以下であること。
銅及びその化合物	銅の量に関して、0.1mg/L以下であること。
マンガン及びその化合物	マンガンの量に関して、0.005mg/L以下であること。
陰イオン界面活性剤	0.02mg/L以下であること。
非イオン界面活性剤	0.005mg/L以下であること。
フェノール類	フェノールの量に換算して、0.0005mg/L以下であること。
有機物（全有機炭素（TOC）の量）	0.3mg/L以下であること。
味	異常でないこと。
臭気	異常でないこと。
色度	0.5度以下であること。
アンチモン及びその化合物	0.002mg/L以下であること。
ウラン及びその化合物	0.0002mg/L以下であること。
ニッケル及びその化合物	0.002mg/L以下であること。
1,2-ジクロロエタン	0.0004mg/L以下であること。
亜塩素酸	0.6mg/L以下であること。
二酸化塩素	0.6mg/L以下であること。
銀及びその化合物	0.01mg/L以下であること。
バリウム及びその化合物	0.07mg/L以下であること。
モリブデン及びその化合物	0.007mg/L以下であること。
アクリルアミド	0.00005mg/L以下であること。